

平成28年2月12日

## (公社)全日本トラック協会青年部会平成27年度全国大会開催について

(公社)全日本トラック協会青年部会(部会長 笠原史久)は、平成28年2月12日(金)に京王プラザホテルにおいて「平成27年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会」を開催し、全国の青年経営者ら730名が参加した。

冒頭、開会挨拶で笠原部会長は、「業界の諸課題を克服するため青年部会の活動に期待が寄せられており、青年部会としてその期待に応えていかなければならない」と述べた。続いて、全ト協 星野良三会長が「業界の更なる発展のため、青年部会の団結力や行動力が生み出す積極的な活動に強く期待する」と挨拶を行った。

続いて、自由民主党青年局長の牧原秀樹衆議院議員、国土交通省自動車局菟川直也貨物課長が来賓挨拶を行い、牧原青年局長は「私たちはこれからの日本の困難から逃げられない世代。ともに力を合わせて日本の将来を子や孫たちにしっかりと引き継いでいこう」と述べ、菟川貨物課長は「業界発展のために青年経営者の皆さんに期待したい」と挨拶を行った。

「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」授与式では、今年度の受賞者である青森県・丸憲運輸(有)様と(株)藤倉運輸様に星野会長より表彰状と目録(顕彰金100万円)が授与された。さらに杉山選考委員長(早稲田大学名誉教授)による講評の後、それぞれの受賞事業者より事業発表(丸憲運輸(有):「ウィング車を活用した原木輸送システム」、(株)藤倉運輸:「AED搭載トラックの導入」)が行われた。

続いて、青年部会の社会貢献活動として、自動車専門課程を有する高等学校2校への整備実習用トラック寄贈にあたり、全国自動車教育研究会 理事 安部幹也先生(福岡県・希望が丘高等学校)にレプリカキーが授与された。

平成27年度青年部会活動報告では、笠原部会長が今年度実施した青年部会の活動を報告した。

研修では、日本 PMI コンサルティング（株）代表取締役社長 小坂真弘殿をコーディネーターとして、「トラック業界の生産性向上を目指して～人材不足・長時間労働解消に向けて～」をテーマにパネルディスカッションを行った。

パネリストとして、各地で活躍する青年経営者を3名（トヨタライン（株）（山形県北村山郡）代表取締役社長 齋藤和彦 殿、桜運輸（株）（愛知県弥富市）代表取締役 細江良枝 殿、（株）白馬物流（熊本県熊本市） 取締役 堀内貴央 殿）が会社概要、自社での取り組みなどを紹介し、さらに人材確保・育成について意見交換を行った。またコーディネーターは会場の参加者にも質問を行い、各参加者は〇×にて回答し、全員参加型のパネルディスカッションとなった。

最後に平島竜二副部長が閉会挨拶を行い、研修会を終了した。

続いて行われた交流会では、全ト協 馬渡雅敏副会長が乾杯挨拶を行い、各参加者がブロックの枠を超え、ヒューマンネットワークを構築した。



主催者を代表して挨拶する笠原史久青年部会長



星野良三全ト協会長



牧原秀樹自由民主党青年局長





国土交通省自動車局 萩川直也貨物課長



青年経営者顕彰授与式



杉山雅洋選考委員長による講評



青年経営者顕彰事業発表（丸憲運輸（有））





青年経営者顕彰事業発表（（株）藤倉運輸）



整備実習用トラック寄贈式（右が全国自動車教育研究会 安部幹也 理事）



パネルディスカッションの様



パネルディスカッションの様 (コーディネーター 小坂真弘 殿)





パネルディスカッションの様様(パネリスト 齋藤和彦 殿)



パネルディスカッションの様様(パネリスト 細江良枝 殿)





パネルディスカッションの様様（パネリスト 堀内貴央 殿）



パネルディスカッションでは会場の参加者も参加



閉会挨拶を行う平島副会長



交流会で乾杯挨拶をする馬渡全ト協副会長

以上